

平成27年度 学校関係者による外部評価

県立真和志高等学校

※ 評価は4段階評価で実施する。(○をつける)  
 4:とてもそう思う 3:そう思う 2:そう思わない 1:とてもそう思わない  
 4:達成できた 3:ほぼ達成できた 2:あまり達成できなかった 1:達成できなかった

n = 4

項目	具体的項目	番号	評価項目	回答欄					平均		
				4	3	2	1	無回答			
教育方針	自己の将来の進路について、自分で考え、自分で判断し、自分の責任で選択できるとともに、他者を尊重し、思いやりのある生徒を育成する。	1	(1) 単位制の特性を最大限にいかし、生徒一人ひとりの個性の伸長に努めている。	2	2	0	0	0	3.5		
		2	(2) 興味・関心、能力・適性や進路などに応じ、個性豊かな生徒を育成している。	1	3	0	0	0	3.3		
		3	(3) 自由と責任を重んじ、生活規範を自らの意志で守るとともに、自分とは異なる意見に十分耳を傾け、他者を尊重し思いやりのある生徒を育成している。	1	3	0	0	0	3.3		
		4	(4) 豊かな人間性や社会性を身に付け、時代の変化に的確に対応できるたくましい生徒を育成している。	0	3	1	0	0	2.8		
1 学習指導の充実		5	(1)「学び方を学ぶ」ための支援方法を研究し、主体的に学ぶ態度を育てている。	0	4	0	0	0	3.0		
		6	(2) 多様な指導方法を研究し、わかる授業を実践し学力の向上を図っている。	0	4	0	0	0	3.0		
		7	(3) 学力向上を目指し、校内実力テストや課外講座などを積極的に実施している。	0	3	1	0	0	2.8		
		8	(4) 対外的な競技会や発表会などへの参加や各種の資格取得を積極的に奨励している。	3	1	0	0	0	3.8		
		9	(5) 各教科・科目の授業の延長として、校内発表会などの開催を積極的に奨励している。	2	2	0	0	0	3.5		
		10	(6)図書館の蔵書が高校にふさわしいもので、生徒一人ひとりの読書への関心を高める工夫が施されている。	0	3	1	0	0	2.8		
		11	(7)生徒の学習発表の場を工夫するなど、言語活動の充実を図っている。	1	3	0	0	0	3.3		
		2 進路指導の充実		12	(1) 生徒一人ひとりが自己の個性に気づき主体的に進路を選択する能力、態度を育成するキャリア教育の充実を図り、進路の早期決定を促している。	2	2	0	0	0	3.5
				13	(2) 進路に関する情報を全職員が共有し、出口指導の充実を図り、90%以上の進路決定率を目指している。	1	3	0	0	0	3.3
				14	(3) 企業、事業所等の関係機関と連携を深め、就業体験を充実するとともに望ましい職業観や勤労観を育てている。	2	2	0	0	0	3.5
				15	(4) PTA・同窓会・県内企業と連携し、生徒・保護者の進路に関する意識の高揚を図っている。	0	4	0	0	0	3.0
3 生徒指導の充実		16	(1) 基本的な生活習慣を確立するとともに、場にあつさわしい身なりを自分の責任で選択できる能力を育成している。	1	3	0	0	0	3.3		
		17	(2) 動き及び身なりなど職員共通行動で指導を行っている。	2	2	0	0	0	3.5		
		18	(3) 生徒会活動やホームルーム活動の活性化を図り、成就感や達成感を味わえる学校行事に努めている。	2	2	0	0	0	3.5		
		19	(4) 部活動やボランティア活動を積極的に奨励し、運動部活動の加入率を50%以上達成を図っている。	1	3	0	0	0	3.3		
		20	(5) 警察や保健所など関係機関と連携を深め、深夜徘徊や禁煙支援などの指導を推進している。	1	3	0	0	0	3.3		
4 健康教育の充実		21	(1) 健康診断や健康相談を充実し、職員・生徒の健康の増進を図っている。	1	3	0	0	0	3.3		
		22	(2) 保健所や警察など関係機関と連携を深め、禁煙支援や薬物乱用防止などの指導を推進している。	2	1	1	0	0	3.3		
		23	(3) 弁当の持参状況や喫煙などの実態を把握し、健康教育の改善に役立っている。	2	1	1	0	0	3.3		
5 学校改革の推進		24	(1) 単位制におけるコース制を検証し、学校の編成整備に積極的に関わっている。	1	3	0	0	0	3.3		
		25	(2) 本校の特色ある教育システム等の理解深め、保護者、地域、近隣中学校からの要望等を適切に把握している。	1	3	0	0	0	3.3		
		26	(3) オープンスクールに積極的に開催し、募集定員100%以上の応募者の確保を目指している。	1	2	1	0	0	3.0		
		27	(4) 多様な教科科目の設置検討を行っている。	1	1	1	0	1	3.0		
		28	(5) 校内規定の整備・改善に努めている。	2	1	0	0	1	3.7		
6 教育相談の充実		29	(1) 生徒の多様な個性や能力などを多面的に評価するとともに、受容的な態度で接し共感的な理解を深めている。	3	0	1	0	0	3.5		
		30	(2) 自らの生き方を自らの力で選択出来るように支援を行っている。	2	1	1	0	0	3.3		
		31	(3) 積極的に校内巡視、家庭訪問や個人面談を行い生徒の実態を把握し、中途退学者を45名以内を達成している。	2	1	1	0	0	3.3		
		32	(4) 特別な支援が必要な生徒については、保護者や関係機関と積極的に連携し適切なカウンセリングを行っている。	1	2	1	0	0	3.0		
		33	(5) 計画的に校納金(学校徴収金等)の納入を促している。	1	2	0	0	1	3.3		
7 教職員の資質の向上		34	(1) 各種研修会への参加や各教科、各部などの校内研修会に参加し自己の資質向上を図っている。	1	2	0	0	1	3.3		
		35	(2) 防災訓練、不審者対応訓練及び応急処置講習会などに積極的に参加し、自己の危機管理能力の向上を図っている。	1	1	1	0	1	3.0		
8 環境及び施設設備の整備促進		36	(1) 単位制としてそれぞれのコースの特性が十分発揮できるよう施設設備の改善を図っている。	1	3	0	0	0	3.3		
		37	(2) 教室内外の学習環境が整っているか点検し、課題があれば報告を行っている。	1	2	0	0	1	3.3		
		38	(3) 校内緑化に努め、学校敷地内の環境が落ち着いて学習できる雰囲気である。	2	2	0	0	0	3.5		
9 保護者及び地域との連携強化		39	(1) 卒業生や地域人材など外部講師を積極的に活用するとともに、開かれた学校づくりに努めている。	3	1	0	0	0	3.8		
		40	(2) 内部評価や外部評価の実態を把握し、学校経営に積極的に参画している。	2	2	0	0	0	3.5		
		41	(3) 保護者と連携を深め、PTA総会の参加者の拡大を図っている。	1	2	0	0	1	3.3		
		42	(4) 県内企業講話(15社)や卒業生就職講話などを通して本校のサポーター企業との連携拡大を図っている。	2	2	0	0	0	3.5		